

### 1 PLAN(目的・概要)

その他経常業務

政策名	安全	責任者	総務部 危機管理課長	
施策名	防災・危機管理機能の強化	連絡先	052-654-7813	
事務事業名	沿岸防災情報管理システムの管理・運用	連携課	工事課	
目的	対象(誰・何を)	事業 期間	平成13年度～継続	
	意図(どういう 状態にしたいか)			防潮扉 高潮や津波等発生時に、迅速かつ確実に閉鎖します。
概要	沿岸防災情報管理システムを適正に管理・運用し、高潮や津波等発生時に、防潮扉の閉鎖指示を操作従事者に一斉通報し、防潮扉の閉鎖状況を確認します。		根拠 法令等	名古屋港管理組合 防災計画
活動内容	通報試験: 操作従事者に月1回の通報試験を行います。 保守点検: テレメータ監視装置、自動通報装置、無停電電源装置 各1式、無線局 13局、リミットスイッチ 35箇所	実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
		関連 シート		

### 2 DO(実施)

コスト	単位	28年度	29年度	30年度	平均	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円	14,750	18,801	20,260	17,937	平成29年度及び30年度は部品の交換及び機器の修繕を行ったことから、事業費が増加しました。
人件費	千円	7,167	7,352	7,352	7,290	
合計	千円	21,917	26,153	27,612	25,227	

### 3 CHECK(検証)

指標名	28年度	29年度	30年度	中間目標	30	指標の説明・目標値の考え方	外部要因
通報試験(到達・応答の精度)(%) (単年度管理型)	目標	100	100	100	100	通報試験(月1回)の到達・応答の精度	操作従事者の対応
	実績	100	100	100			
事業進捗状況(30年度)		目標値を上回る <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">目標値どおり</span> 目標値をやや下回る <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">目標値を下回る</span>					
通報試験(確認時間)(分) (単年度管理型)	目標	5	5	5	5	通報試験の平均確認時間(通報から応答までの時間)	操作従事者の対応
	実績	18	10	9			
事業進捗状況(30年度)		目標値を上回る <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">目標値どおり</span> 目標値をやや下回る <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">目標値を下回る</span>					
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)	通報試験の到達・応答の精度は良好な結果を得ているため、引き続きこの状態の維持に努めていきます。 確認時間については、操作従事者に速やかな応答を周知したものの目標には届かなかったことから、改めて操作従事者に速やかに応答するよう周知し、確認時間の短縮に努めていきます。						
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明					
必要性	本組合が関与し、どうしてもやらなければならない事業か?	○	高潮や津波等発生時に防潮扉を迅速に閉鎖するため、沿岸防災情報管理システムを管理・運用することは、海岸管理者である本組合として必要性の高い事業です。				
	事業規模や対象範囲は利用者ニーズや社会環境にあっているか?	○					
有効性	事務事業は、施策達成に貢献するか?	○	沿岸防災情報管理システムを管理・運用することは、高潮や津波等発生時に防潮扉を迅速に閉鎖するために必要な事務事業で、上位施策である「防災・危機管理機能の強化」に寄与します。				
	期待どおりの成果が得られているか?	△	通報試験において、到達・応答の精度については目標を達成することができましたが、確認時間については防潮扉操作委託事業者に速やかな応答を周知したものの、目標には届きませんでした。				
効率性	最小のコストとなっているか?	○	最低限必要な保守点検費用、人件費で実施しました。				

### 4 ACTION(取組)

課題	令和元年度以降の取組
防潮扉を迅速に閉鎖するため、沿岸防災情報管理システムの管理・運用を確実に行うとともに、継続していく必要があります。	引き続き、沿岸防災情報管理システムの管理・運用を確実にを行い、防潮扉の迅速な閉鎖を実施していきます。